

2024年 11月 18日

報道機関 各位

第2回 長崎大学×大阪公立大学 感染症合同シンポジウムを開催

「共に拓く感染症研究の新時代 ～プラネタリーヘルスとメトロポリタンヘルスへの挑戦～」

長崎大学（学長：永安 武）と大阪公立大学（学長：辰巳砂 昌弘）は、2024年11月25日（月）に長崎大学坂本キャンパスにおいて、「第2回 長崎大学×大阪公立大学 感染症合同シンポジウム」を開催します。

昨年、両大学は感染症分野を中心に教育、研究及び人材育成などの連携・協力を国際的な「知の拠点」から推進していくことを主たる目的とした包括連携協定を締結しました。今回のシンポジウムは、研究の深化と多様な分野での協力関係をさらに強化する場となります。テーマは「共に拓く感染症研究の新時代 ～プラネタリーヘルスとメトロポリタンヘルスへの挑戦～」で、地球全体の健康と大都市が抱える健康課題という2つの観点から、感染症問題への新しいアプローチを追求します。

ぜひご取材賜りますようお願い申し上げます。

- 日時 2024年11月25日（月）13:00～18:25
- 場所 長崎大学坂本キャンパス良順会館ボードインホール（長崎市坂本 1-12-4）
- 次第 別紙資料を参照
- 取材申込 ①会社名、②氏名、③当日連絡先を明記のうえ、11月21日（木）17時までにメール（dejima@ml.nagasaki-u.ac.jp）もしくは電話(095-800-4322)にてお申込みください。
- 取材要綱 ・12:30～12:50 に会場入口の「報道関係者受付」にて受付をお願いします。
 - 取材中は、必ず自社腕章等を見えやすいところに着用してください。
 - 会場内では、担当者の指示・誘導に従ってください。
 - キャンパス内に駐車場はございません。

【本リリースに関するお問い合わせ先】

長崎大学 感染症研究出島特区 担当：馬場

E-mail: dejima@ml.nagasaki-u.ac.jp Tel: 095-800-4322

参加費
無料



第2回



大阪公立大学
Osaka Metropolitan University

長崎大学×大阪公立大学 感染症合同シンポジウム

共に拓く感染症研究の新時代

～プラネタリーヘルスとメトロポリタンヘルスへの挑戦～

2024年 11/25 月 13:00-18:25

会場 長崎大学 坂本キャンパス 良順会館ボードインホール

対象 大学・研究機関・企業関係者 言語 日本語

プログラム概要

基調講演1



「OIRCIDの目指すメトロポリタンヘルス」

大阪公立大学大阪国際感染症研究センター 事業総括 朝野 和典

基調講演2



「プラネタリーヘルスへの貢献 ～長崎大学のアクションプラン～」

長崎大学 学長 永安 武

セッション1

「国際感染症活動(プラネタリーヘルス)」

座長:金子 修(長崎大学熱帯医学研究所 所長)
植松 智(大阪公立大学大阪国際感染症研究センター研究推進部門 副部門長)
安田 二郎(長崎大学高度感染症研究センター 副センター長)
稲岡 健ダニエル(長崎大学熱帯医学研究所 教授)
濱野 真二郎(長崎大学熱帯医学研究所 副所長)
PANDEY BASU DEV(長崎大学感染症研究出島特区 教授)

セッション2

「マクロ感染症学(メトロポリタンヘルス)」

座長:北 潔(長崎大学熱帯医学・グローバルヘルス研究科 研究科長)
掛屋 弘(大阪公立大学大阪国際感染症研究センター センター長)
掛屋 弘(大阪公立大学大阪国際感染症研究センター センター長)
椎木 弘(大阪公立大学大阪国際感染症研究センター 研究推進部門)
大塚 芳嵩(大阪公立大学大阪国際感染症研究センター 社会環境部門)
堀江 真行(大阪公立大学大阪国際感染症研究センター 新興・再興感染症部門 部門長)

セッション3

「特色ある研究について」

座長:泉川 公一(長崎大学病院感染制御教育センター センター長)
山崎 伸二(大阪公立大学大阪国際感染症研究センター 副センター長)
金子 明(大阪公立大学大阪国際感染症研究センター 国際総括)
植松 智(大阪公立大学大阪国際感染症研究センター 研究推進部門 副部門長)
柳原 克紀(長崎大学病院検査部 部長)
高園 貴弘(長崎大学医歯薬学総合研究科 准教授)

フリーディスカッション

「大阪公立大学×長崎大学の今後の連携について」(シンポジウム全体振り返り)

ファシリテーター:森田 公一(長崎大学感染症研究出島特区 特区長)
掛屋 弘(大阪公立大学大阪国際感染症研究センター センター長)



参加申し込みはこちらのQRコードから

申し込み締め切り 11月20日(水)

アクセス



長崎大学 坂本キャンパス 良順会館ボードインホール
〒852-8523 長崎市坂本1丁目2-4

JR長崎駅から

路面電車 「原爆資料館」→徒歩15分

長崎バス 「医学部前」→徒歩2分

長崎空港から

県営バス

「長崎空港4番のりば」(昭和町・浦上経由長崎方面行き)

→「原爆資料館」→徒歩15分

お問い合わせ

長崎大学感染症研究出島特区

dejima@ml.nagasaki-u.ac.jp

大阪公立大学大阪国際感染症研究センター

gr-sngk-OIRCID@omu.ac.jp

長崎大学×大阪公立大学
合同シンポジウム ホームページ



受付

12:30 - 13:00

開会の挨拶

13:00 - 13:10

永安 武（長崎大学 学長）

辰巳砂 昌弘（大阪公立大学 学長）

基調講演

13:10 - 13:30

朝野 和典（大阪公立大学大阪国際感染症研究センター 事業総括）

「OIRCIDの目指すメトロポリタンヘルス」

基調講演

13:30 - 13:50

永安 武（長崎大学 学長）

「プラネタリーヘルスへの貢献 ～長崎大学のアクションプラン～」

13:50 - 14:00

休憩

セッション1

14:00 - 15:20

国際感染症活動（プラネタリーヘルス）

【座長】金子 修（長崎大学熱帯医学研究所 所長）、植松 智（大阪公立大学大阪国際感染症研究センター 研究推進部門 副部門長）

安田 二郎（長崎大学高度感染症研究センター 副センター長）

「BSL-4施設稼働に向けた事前研究」

稲岡 健ダニエル（長崎大学熱帯医学研究所 教授）

「長崎大学における熱帯病創薬への貢献」

濱野 真二郎（長崎大学熱帯医学研究所 副所長）

「遺伝子編集弱毒生リーシュマニアワクチンならびにリーシュマニン皮内テストの研究開発」

PANDEY BASU DEV（長崎大学感染症研究出島特区 教授）

「Global Dengue Dynamics and Health Challenges in Tropics and Metropolitan Cities」

セッション2

15:20 - 16:25

マクロ感染症学（メトロポリタンヘルス）

【座長】北 潔（長崎大学熱帯医学・グローバルヘルス研究科 研究科長）、掛屋 弘（大阪公立大学大阪国際感染症研究センター センター長）

掛屋 弘（大阪公立大学大阪国際感染症研究センター センター長）

「OIRCIDの紹介」

椎木 弘（大阪公立大学大阪国際感染症研究センター 研究推進部門）

「ナノ粒子技術を利用した非培養検出系の開発」

大塚 芳嵩（大阪公立大学大阪国際感染症研究センター 社会環境部門）

「感染症と非感染症の予防を目指す”緑地環境によるゼロ次予防”」

堀江 真行（大阪公立大学大阪国際感染症研究センター 新興・再興感染症部門 部門長）

「開空下水サーベイランスによる水際対策へ向けて」

16:25 - 16:40

休憩

セッション3

16:40 - 18:00

特色ある研究について

【座長】泉川 公一（長崎大学病院感染制御教育センター センター長）、山崎 伸二（大阪公立大学大阪国際感染症研究センター 副センター長）

金子 明（大阪公立大学大阪国際感染症研究センター 国際総括）

「21世紀のマラリア根絶」

植松 智（大阪公立大学大阪国際感染症研究センター 研究推進部門 副部門長）

「*Enterococcus faecalis* 特異的ファージ由来酵素を用いたaGVHD の治療法の開発」

柳原 克紀（長崎大学病院検査部 部長）

「メチシリン耐性黄色ブドウ球菌（MRSA）の分子疫学解析」

高園 貴弘（長崎大学医歯薬学総合研究科 准教授）

「非結核性抗酸菌症の疫学とアスペルギルスとの共感染」

フリーディスカッション

18:00 - 18:15

大阪公立大学×長崎大学の今後の連携について（シンポジウム全体振り返り）

【ファシリテーター】森田 公一（長崎大学感染症研究出島特区 特区長）、掛屋 弘（大阪公立大学大阪国際感染症研究センター センター長）

開会の挨拶

18:15 - 18:25

藤村 紀文（大阪公立大学 産学官民共創推進本部 本部長）

森田 公一（長崎大学感染症研究出島特区 特区長）